

岐阜市立本荘小学校で防災講座を行いました

令和7年5月20日（火）、岐阜市立本荘小学校で6年生85名に地震の防災講座を行いました。講座では、昨年の能登半島地震、濃尾地震や東日本大震災など過去に発生した地震とその被害、地震のメカニズムなどについて、映像を用いて学習しました。

また、液状化現象の仕組みについて、実験装置や各自がペットボトルを使って確認しました。講座後には、「大きな地震が起きた時、液状化現象が恐ろしいことが分かりました。本荘地区では、家が倒れやすく液状化現象が起こりやすいので、みんなと交流したり、防災士の方に聞いたりして、何を揃えたら良いかなどをわかるようにしたいと思いました。」などの感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は読売新聞・岐阜新聞に取材頂きました。

